

第92期 中間報告書

●上半期● 平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。第92期上半期（平成24年4月1日から9月30日まで）の事業内容をご報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当上半期は、スペイン、イタリアの景気悪化など欧州信用不安の拡大・継続により、世界経済全体の減速傾向が強くなりました。中国、インドといった新興国の景気減速が顕著になり、米国および中国をはじめとする各国で金融緩和などの景気下支え策が実施されました。一方、余剰資金の流入による資源価格の高止まりと、天候不順による穀物価格の高騰が、景気拡大の抑制要因となりました。こうした中、わが国経済は、復興需要が下支えとなったものの、個人消費・輸出の軟調により停滞傾向が続きました。

当社の業績を振り返りますと、昨年の震災と洪水の反動もあり、自動車生産が高水準となり、自動車用鋼材や自動車生産用部品の取り扱い、完成車の輸出と海外での販売が増加しました。

これにより、当上半期の豊田通商グループの連結売上高は3兆1,804億円、税引後利益は334億円と前年同期と比べ、増収増益となりました。

■ フラッグシップ・メッセージ

G VALUE
with you

豊田通商グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組む、創造性を発揮して、お客様、株主の皆様、従業員、地域社会など、すべてのステークホルダーにご満足いただける「付加価値の提供」を経営の基本理念としております。

この実現に向け、豊田通商グループは、「G VALUE with you」をフラッグシップ・メッセージに、3つの「G」を豊田通商グループにおける価値創造の基本要件としております。

当期の中間配当金につきましては、前年と比較して1株当たり6円増配の22円とし、支払開始日を11月26日とさせていただきます。

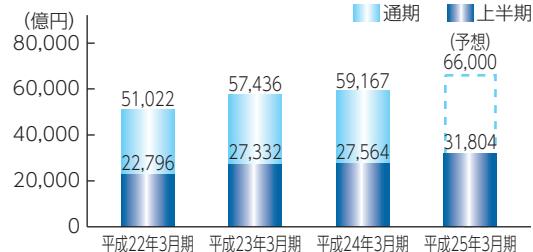
また、新規の投資も順調に実行しており、8月にはアフリカを中心に主に自動車や医薬品を取り扱うフランス商社のCFAO社の株式29.8%を取得しました。現在、引き続き同社株式を追加取得するため、フランス市場において公開買付けを実施しております。本件は当社の過去最大規模の海外投資となり、GLOBAL 2020 VISION達成のため、重点地域のひとつであるアフリカでの事業拡大に取り組んでまいります。

今後も、豊田通商グループ一丸となり、企業価値向上のため一層の効率化と収益向上に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬 具
平成24年11月

取締役社長 加留部 淳

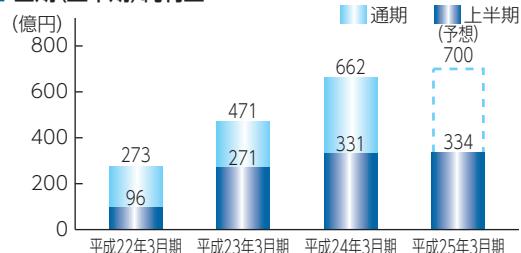
■ 売上高 31,804億円 (前年同期比15.4%増)



■ 経常利益 639億円 (前年同期比19.5%増)



■ 当期(上半期)純利益 334億円 (前年同期比0.9%増)



■ 豊田通商グループにおける価値創造の3つの基本要件

Global ~世界を舞台とした活動の展開

Glowing ~健康的にして燃えたつような意欲、情熱の保持

Generating ~新しい事業を創造し続けること

社員一人ひとりが、自分の「G」(目標や課題)を見つけ、それぞれの多彩な個性を集結させ、新たに生み出していく価値が豊田通商グループの「G' VALUE」となります。また、あらゆるステークホルダーの皆様とともに(with you)、より豊かな「G' VALUE」を創り、その成果をともに分かち合いたい、そんな思いをこのメッセージに込めております。